

カ行、後ノ状況尤ノ通り

一 事業主側

曩般事業主側ニ於テハ茲ハ軟毛アリタルカ復来強硬ナル態ニ交
ラ持續ニ来タル行キ怒リ上達ニ軟化スルハ船ノ威信ニ害シ今
後ノ船主、統制上ニ及ハス影響ヲ顧慮シ病んモノ如シ

一 労働者側

事業主側ノ態、強硬ニシテ且ツ何等誠意ナレトナシ対策ニ付損
議スル趣アリタルカ是見、一談ヲ見テ左ノ三項中何レカニ決意スヘク
各支部及分會ヨリ一名乃至二名ノ幹部ヲ召集シ根議会ヲ開儀
スル予定ニアリ

左記

一 事業主側ニ於テ誠意ノ現ハレル限リ交渉ヲ見セ一々幸否數年
ニ及フトモ各組志負ヨリ毎月右援資金ヲ全收シ尚不足ノ場合ハ様
決方面ヨリモ全様右援資金ヲ全收シ且モ章ヲ結續スルコト

又 事業主側ニ於テ慶之誠意ナキニ於テ終計抗スルハ後ニ経費ヲ浪費スル

ノミナラハ該等誠意負ニ表シハ他ニ純談セシムルカ左ニナケレハ組志負中
員傷生ノ他ニ依リ休業アリニ場合之ヲ補充ナサシメ等議系本部ハ純
近ニ談並シ組志負交互ニ之ヲ監督シ第一該船ハ補給スルニ至ルモ尚等
議純抗等スルコト

又 尚ホ交渉一四ヲ試シ事業主側ニ反省ヲ促シ第一事業主ニ於テ復為、
通リ誠意ノ現ハレル限リ場合ハ為ニ項ノ中何レカラ決行スルコト

尚等議系側ニ於テハ昨夜(十一日)不参加船外山森吉分二名ニ對シ参
議参加ヲ誘導シ等議系本部船ニ繫船シ対策ヲ根議中ナリ
一 交渉状況

十一日午前十一時三十分頃等議系側代表吉村屋四分一名ハ事業
主側ヲ訪言シ事業主長谷川久三郎ト会见シ代表若吉村ヨリ過リ
機中セル要求ニ對シ事業主側ノ回答ヲ求メタルカ之ニ對シ今日迄方
仍老例ノ採レル行動ハ慶之円情スヘキ無ナシ